

## お客様各位

---

このたびは、おしぼり一番をご利用いただきまことにありがとうございます。  
おしぼり機をご使用いただく前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご  
使用いただきますようお願いいたします。

## 特長

---

- 1 . 従来のカッタータイプから安全性を重視したミシン目を採用しました。
- 2 . 使い捨てできるパルプ製樹脂を使用していますので、一般ゴミとして  
焼却廃棄できます。
- 3 . 季節を問わず暖かい抗菌タオル供給がすぐに出来ます。( 3分程度です。)
- 4 . 1枚出しと複数出しがボタンにより選択できます。
- 5 . 水量ダイヤルの調節でドライ～ウエットまで自由に調節できます。
- 6 . 水切れやロール切れをブザーとエラー表示でお知らせします。
- 7 . たいへん丈夫なロールタオルですので破れることなくご使用いただけま  
す。
- 8 . 未使用のロールタオルは乾燥状態のため省スペースで簡単に保管してい  
ただけます。

## 必ずお読みください

---

この「安全上のご注意」は、製品を安全にお使いいただくための注意事項を表記しています。安全に関する重要な内容ですので、必ずお読みください。

- おしぼり一番本体を焼却処分しないでください。
- 電源コードを熱器具など高温のものに近づけないでください。
- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグ部を持って抜いてください。
- 湿気の多い場所でのご使用はやめてください。
- ほこりの多い場所でのご使用はやめてください。
- 油煙や湯気の当たる場所に置かないでください。
- 屋外や直射日光または雨が当たる場所には置かないでください。
- タンク内の水が凍る場所には、設置しないでください。
- おしぼり機本体の内側などで指をつめたり、こすったりしないでください。
- 安定した水平な場所で振動のない所に設置してください。
- 移動する場合は倒したり、横向けたりはしないでください。
- 長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 配線を引っ掛けて倒れるおそれのある場所には置かないでください。
- 一般家庭用電源（100V）以外のコンセントは使用しないでください。
- 蛸足配線のコンセントには差し込まないでください。
- 操作できなくなった場合は、一度電源プラグをぬいてください。
- 発熱により変色や引火になるような場所での使用はしないでください。
- お手入れの際に、ベンジン・シンナー・アルコールなどを使用しないでください。
- 電波障害が起こりそうな場所でのご使用はしないでください。
- ロールタオル交換の際は、他社ロール製品は使用しないでください。  
万が一これによる故障が生じた場合は有償修理とさせていただきます。

# 各部の名称と機能

## ( 前面パネル )

デジタルカウント

ペーパーランプ

ヒーターランプ

ウォーターランプ

5枚専用ボタン

1枚出しボタン

カセットローラー



水量つまみスイッチ

ダイヤル式です。

水受けトレイ

毎日余分な水は捨ててください。

ロールホルダー

左右対称です。まちがって  
交換時に捨てないでください。

タンク

2リットルの水が入ります。

**メインスイッチ (赤)**

機械右側面です。

**ヒータースイッチ (黒)**

機械右側面です。

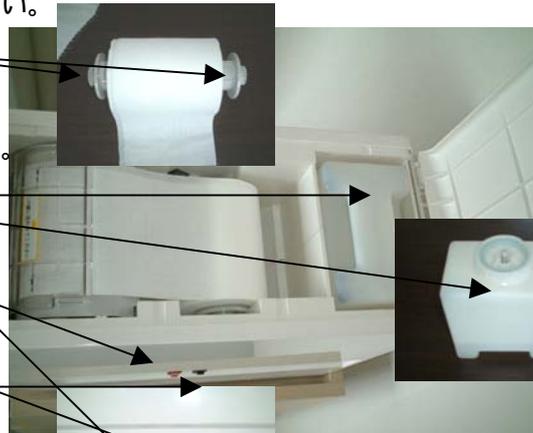
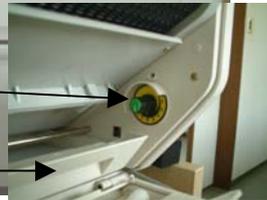
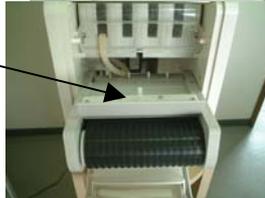
3分程で暖かいタオルが  
供給できます。

ロールタオル

必ず専用ロールタオルを  
使用してください。



中止ボタン



# おしぼり一番設置手順

1. 設置する場所のそばに電源がある事を確認してください。

2. おしぼり機本体を水平な位置に設置してください。

3. 機械上部のふたを上方向に開けてください。

4. 配線を取り出し、先にジョイント部分を本体側のコネクターに差込み、プラグを電源にきちんと差し込んでください。(蛸足配線はご遠慮下さい。)



5. 次に水タンクを取り出し、底側のキャップを緩めて取り、水(2L)と洗浄液(10cc)を一緒に入れてください。水の補給を行なった水タンクを元の様にキャップが下向きになるようにセットしてください。

(キャップはしっかり閉めてください。)



6. 次にロールホルダーを取り出し、ロールペーパーの中心に差し込んでください。

7. ホルダーのセットが終わりましたら、ロール先端が上にくる状態で、窪みの歯車上にセットしてください。



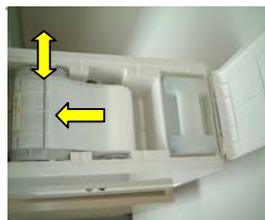
8. この状態で初めて電源を入れてください。スイッチは機械右側側面にあります。

(赤スイッチがメイン電源です。)

ヒータースイッチは、必ず一枚出してからお入れください。



9. ロールの先端部分を持ち、透明アクリル板軽く持ち上げながらロール先端部を表示の位置(この線に合わせてください)より奥に差し込み、アクリル板を離してください。ロールが自動的に送り込まれます。



10. 上蓋を優しく閉めて、前面パネルに00の表示が出ている事を確認してください。

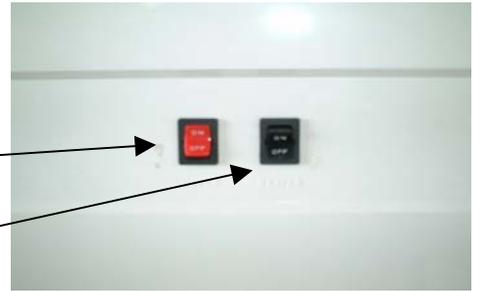


※ 必ず水タンク満水セット後1分間は始動させないでください。  
( 機械本体に給水中のため )

# おしぼり一番御使用マニュアル

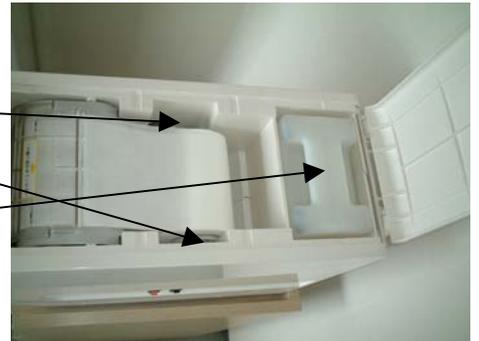
- ① 右側面の赤の電源スイッチを入れて下さい。

赤のスイッチ (メインスイッチ)  
黒のスイッチ (ヒータースイッチ)



- ② 上ブタを上に向けてゆっくりと開けロールペーパーの減り具合の確認と水の補給をしてください。

ロールペーパーの交換時は  
ホルダーを差し替えて御使用ください。  
(ホルダーが無くなるとご使用出来ません。)  
水タンクは上に持ち上げて  
キャップを外し水の補給してください。



- ③ 水タンクは満水で2 Lの水が補給できます。その際に10cc程度の洗浄液を一緒に入れてください。但し水の補給にあわせて洗浄液は減らして御使用ください。満水後は本体奥の位置に元通りにキャップを下向きに戻してください。



- ④ ロールペーパーのミシン目の位置がずれている場合は、もう一度セットしなおしてください。ミシン目がずれている場合は、破線の手前で千切り、もう一度透明パネルを持ち上げ、この線(黄色)のラインより少し奥目に差込、透明パネルを離してください。自動的にペーパーが送り込まれ、準備完了です。



- ⑤ デジタル表示が00である事を確認し、エラーが出ている場合はもう一度メインスイッチを入れ直してください。00の表示で青いボタンを1回押しおしぼりが出るか確認してください。



E 1 (エラー1) . . . . . ロール切れの表示です。

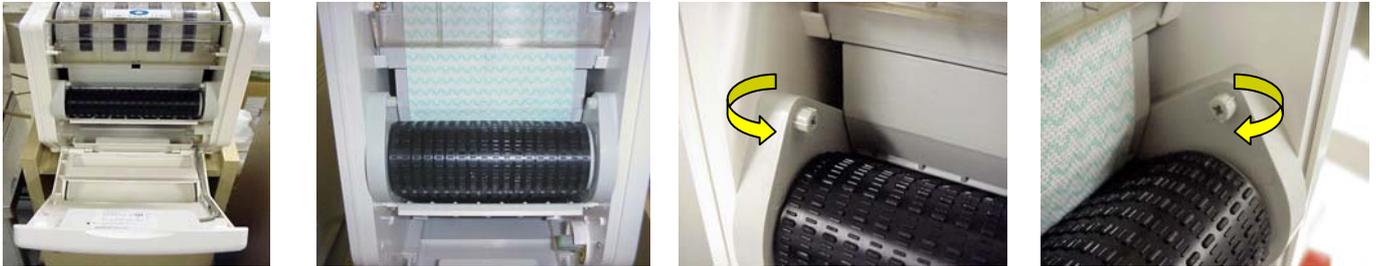
E 2 (エラー2) . . . . . 水切れの表示です。

E 5 (エラー5) . . . . . 後部があたっています。隙間を確保してください。

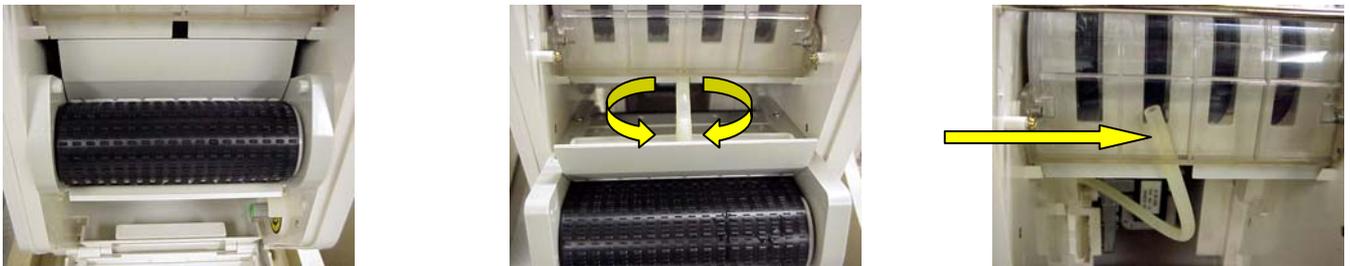
# おしぼりが出ない時のマニュアル

## ゴムベルトが回らない時の解消法

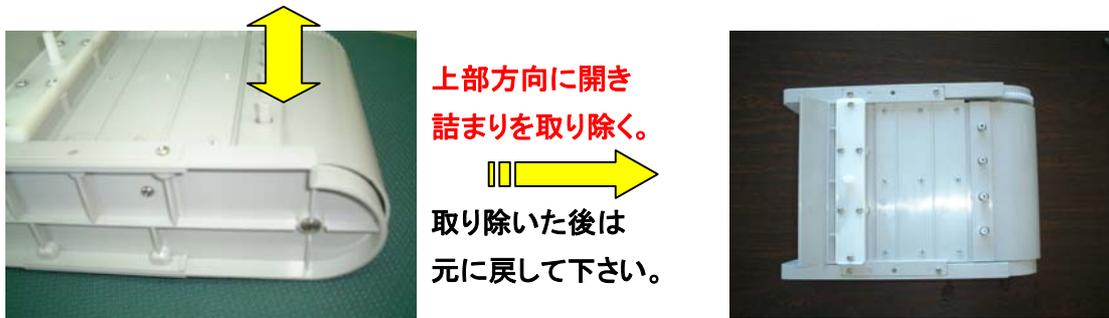
- 1、メインスイッチ(電源)をお切りください。
- 2、全面パネルを開けてください。
- 3、カセットローラー両側のつまみネジを緩めて外してください。



- 4、カセットローラーをゆっくりと手前斜め上に引き出してください。その際、水用ホースがつながっていますので、カセットローラーからねじりながら引き抜いてください。外した水用ホースを透明パネルの間に挟んでください。



- 5、カセットローラーが外れましたら、詰まっている箇所を確認し、詰まっているペーパーを取ってください。



- 6、カセットローラーを元の通り戻してください。その際水用ホースを奥までキッチリと差し込んでください。

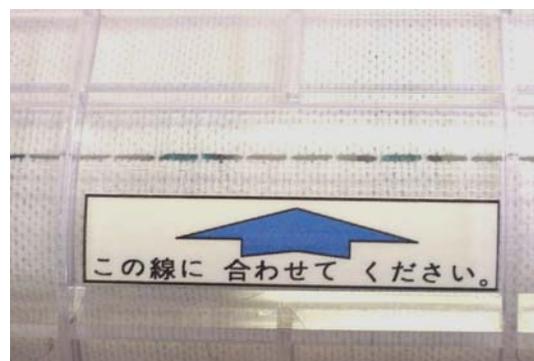


- 7、カセット両側のつまみネジを必ず締めてください。
- 8、全面パネルを閉め、メインスイッチを入れ、専用ロールペーパーをセットしてください。

## おしぼりがよく詰まる時のマニュアル

### 1. ロールのミシン目は正常な位置にありますか？

切れ目をこの線に合わせてセットし直してください。



### 2. 水量調節は適量ですか？

( 水量ダイヤルは前面パネルを開けていただいた右内側にあります。 )

水量が少なくても切れが悪くなり、巻きも悪くなります。



#### 適正水量の目安

- 専用ロールペーパー 50 g 140・185枚巻き・・・ダイヤル2～3番
- 専用ロールペーパー 45 g 160枚巻き・・・・・・・・・・ダイヤル2～3番
- 専用ロールペーパー 75 g 100枚巻き・・・・・・・・・・ダイヤル3～4番
- 専用ロールペーパー 75 g 70枚巻き・・・・・・・・・・ダイヤル3～4番

### 3. カセットローラー（切断装置）は正常に回っていますか？

① 機械内部シリコンホースが外れていたり、折れたりしていませんか。  
もう一度セットし直して下さい。(マニュアル6参考)

② カセットローラー止めネジが無くなっていませんか。  
代理店・販売店に連絡してください。

③ カセットローラーのゴムが磨耗していませんか。  
代理店・販売店に連絡してください。

## カセットローラーの交換

1、メインスイッチ(電源)をお切りください。

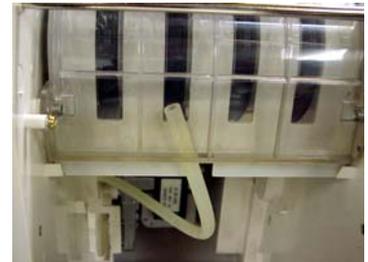
2、全面パネルを開けてください。



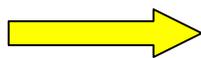
3、カセットローラー両側のつまみネジを緩めて外してください。



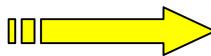
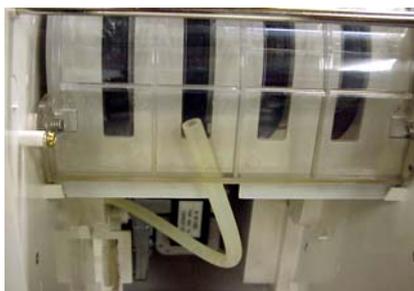
4、カセットローラーをゆっくりと手前に引き出してください。その際、水用ホースがつながっていますので、カセットローラーからねじりながら引きぬいてください。その水用ホースが下を向かないように、透明パネルの間に挟んでおいてください。



5、カセットローラーが外れましたら、交換ローラーと入れ替えてください。古いカセットローラーは返却してください。



6、カセットローラーを元の通り戻してください。その際水用ホースを奥までキッチリと差し込んでください。



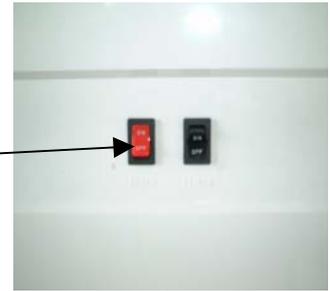
7、カセットローラー両側のつまみネジを締めてください。

8、全面パネルを閉め、メインスイッチを入れ、専用ロールペーパーをセットしてください。

## E-2 エラーの解消マニュアル

- ① まずは右側面の赤色電源スイッチを切って下さい。

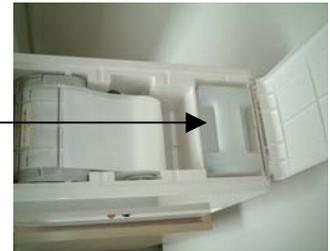
赤のスイッチ (メインスイッチ)



- ② 上ブタを上に向けてゆっくりと開け、まずは水タンクに水が入っているか確認してください。

水が入っていないければ③の案内へ

水が入っている場合の案内は④の案内へ



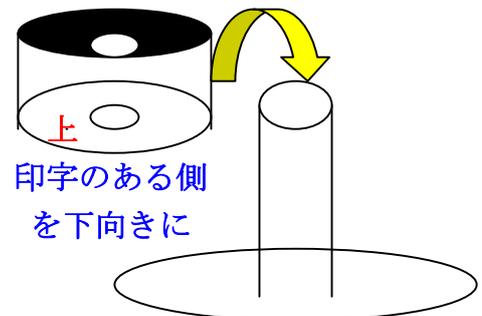
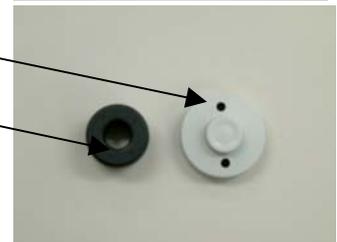
- ③ 水タンクは満水で2 Lの水が補給できます。その際に10cc程度の洗浄液を一緒に入れてください。但し水の補給にあわせて洗浄液は減らして御使用ください。満水後は本体奥の位置に元通りにキャップを下向きに本体に戻してください。



- ④ 水タンク底部分にフロートタイプの浮き輪型センサーが付いています。この部分が外れていないか確認してください。

### 確認方法

- 1 UFO型のキャップを外してください。
- 2 白いドーナツ型のフロートを取り出して下さい。
- 3 フロートの片面に「上」の印字がある面を確認してください。
- 4 印字のある面を「下向き」にして中心軸に通してください。
- 5 フロートが裏向かないように押さえながらUFO型のキャップで留めてください。
- 6 この状態で水タンクを元通りの状態にセットし、「赤」のメインスイッチを入れて下さい。



- ⑤ この状態でE-2エラーが止まらない場合はメカニクエラーとなります。この場合、交換もしくは修理が必要ですので、販売店まで連絡を入れてください。

# 「おしぼり一番」の衛生管理について

1. 「おしぼり一番」をご使用頂いている時間以外の状態では右側面にある「赤」のメイン電源を切って保管下さい。



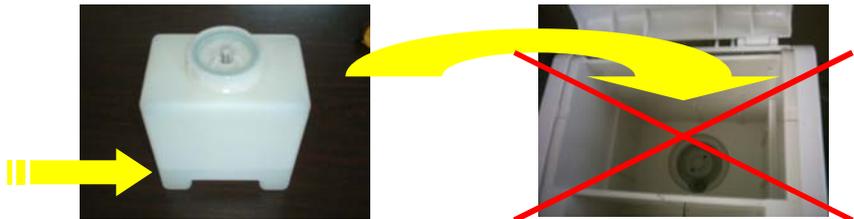
2. 「おしぼり一番」をより衛生的にご使用頂く為に、日頃の清掃をお願いします。機械内部のホコリや汚れについては、毎日拭いて取り除いてください。また、受け皿奥部にあります「水受けトレイ」も1週間に一度程度は、水洗いをお願いいたします。洗浄後は必ず元の場所に「水受けトレイ」を戻してください。



※ 受け皿の奥部に「水受けトレイ」が収納されています。

3. 「水タンク」に水の補給を行なう際、次の事項はしないで下さい。

1. 水タンクに残っている水は必ず捨てて、新しい水を補給してください。
2. 水タンクハウスが汚れていたら排水して掃除してください。



※ 残りの水を直接水タンクハウスに入れしないでください。

4. 「おしぼり一番」を長期間ご使用にならない場合は、次の手順を経て保管してください。

1. 前面パネルを開けてセットされている専用ロールペーパーを取り除いてください。



2. 「おしぼり一番」機械内部の水を排水してください。



① 水タンク内の水を排水してください。

② 排水できる場所で機械左底部にあるドレイから排水してください。

③ 水タンクハウスに残っている水も残さず、拭き取ってください。

※ 排水の際、外した部品は無くさない様に注意して取り扱ってください。

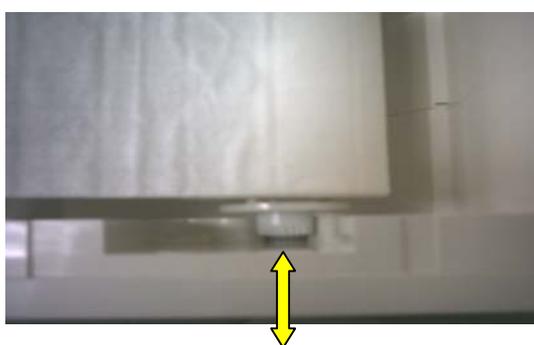
# 紙が有るのにE-1エラーの解消方法

## 1. E-1エラーが出る理由として

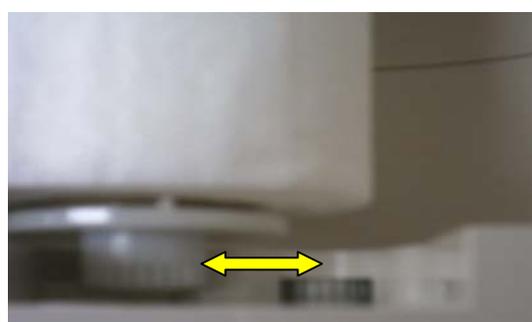
機械内部にあるペーパーセンサーが反応しないとE-1エラーが発生します。  
以下の手順で確認し対処してみてください。

## 2. 確認作業

まずはペーパーホルダーがきっちり歯車に掛かっているか確認してみてください。



歯車にホルダーが掛かっていない  
ホルダーをゆるくはめ直して下さい。



ペーパーホルダーが前に移動している  
歯車に掛かるように置き変えて下さい。

※ 上記の場合はもう一度修正して、歯車にホルダーがかかるようにセットして下さい。

## 3. 以上で解消されない場合の解消方法

ペーパーセンサー部に「ほこり」が着いてしまったことが考えられます。  
エアースプレーなどを利用して歯車の隙間から吹き付けてください。



エアースプレーが有る場合の解消方法



エアースプレーが無い場合の解消方法  
ストローなどを利用して強く吹いて下さい。

※ 以上のメンテナンスで解消されない場合は、代理店または販売店にご相談下さい。